

日本スポーツ心理学会第 53 回大会 2 号通信

第 53 回大会実行委員長 森司朗（鹿屋体育大学）

このたび、日本スポーツ心理学会第 53 回大会を鹿児島市にあるカクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）にて開催することになりました。大会会場からは桜島が望まれ、会場周辺は明治維新の歴史の香りが残った場所になります。

また今年度は、鹿児島の人々から情の人として愛されてきた明治維新の中心人物である西郷隆盛翁の生誕 200 年、没後 150 年と節目の時です。その節目の時に近代日本黎明の場であるこの場所で本学会の新たな前進へとつながるための学術交流や深い学びがなされる機会にしていいただければ幸いです。

大会企画シンポジウムのテーマは、スポーツ心理学における「運動発達」研究の可能性－「発達」から「障がい」まで－とし、東京科学大学の伊藤亜紗先生、甲南大学の西尾千尋先生、そして東京都立大学の樋口貴広先生にご登壇いただく予定です。この大会企画シンポジウムを皮切りに、心と体の働き、そしてその相互作用である運動行動についての会員の皆様の学びを深化させる学会になりますよう、実行委員会一同準備を進めて参ります。本土の最南端で開催します本大会に、多くの方々のご参加を是非お待ちしております。

■ 大会公式 HP <https://taikai53.jssp.jp/>

■ 大会期日と大会行事

- 10 月 16 日（金）スポーツメンタルトレーニング（SMT）指導士研修会、自主シンポジウム
- 10 月 17 日（土）大会企画講演、一般発表（ポスター）、学会企画シンポジウム、総会
- 10 月 18 日（日）一般発表（口頭）、ラウンドテーブルディスカッション（RTD）

■ SMT 資格委員会からのお知らせ

2026 年度スポーツメンタルトレーニング（SMT）指導士研修会の申し込み及び参加費支払い先は、学会大会への参加申し込み及び支払い先とは異なりますので、ご注意ください。

資格委員会の HP：<https://smt.jssp.jp/>

※研修会の参加にあたり、学会大会が設置する託児室の利用が可能です。

■ 会場： カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50

会場までのアクセス：<https://www.kagoshima-pac.jp/access/>

※会場駐車場は 30 分毎につき 150 円（受付での認証処理により 2 時間まで無料）がかかります。地球環境保護のため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※車いすのご利用などで問合せを希望される方は、事前に大会事務局（conf@jssp.jp）へご連絡くださるようお願い申し上げます。

大会スケジュール

	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
10/16 (金)							SMT指導士 研修会関連												理事会						
10/17 (土)																									
10/18 (日)																									

※発表数によって口頭発表の開始/終了時間が変更になる可能性があります。

■ 学会大会の「参加申込」

- 大会公式 HP (<https://taikai53.jssp.jp/>) の「大会参加申込」から参加登録をお願いします。大会参加にあたりましては、9月30日(水)15時までに事前の web 登録をお願いいたします。会場の都合により当日の参加受付はできませんのでご注意ください。
- 「事前参加申込」の期限は、8月3日(月)15時です。会員の方は、8月10日(月)までに年会費を納入してください。年会費の納入状況は、スポーツ心理学会 HP の「会員 MyPage」で確認できます。なお、年会費の納入先は大会参加費の支払い先とは異なりますので、ご注意ください。
- 2026年3月31日付で、学会年会費が3年連続して未納の方は、正会員の資格が失効しています。「発表申込」をする場合、あるいは入会希望者の推薦になる場合には、事前に資格の有無を「会員 MyPage」より確認してください(会員資格失効者はログインできません)。
- 本大会では、参加者のご希望により会場内に託児室(業務委託0歳3か月～小学校6年生対象)を設置します。利用をご希望される方は、KidsBase ホームページ (<https://www.kidsbase-ccc.com>) 上のアイコンより別途お申し込みください(シッター配置の都合上、9月14日(月)までに利用申込をお済ませください)。



■ 一般発表(ポスター・口頭)の「発表申込」

- 「発表申込」の方法は、Web 登録のみとなります。
- 発表希望者(筆頭及び共同発表者)は、「大会参加申込」Web ページ内にある「発表に関する申込」から希望する発表方法にチェックを入れ、8月3日(月)15時までに送信してください。
- 発表申込に際しては、希望発表区分を選択してください。※発表時間は変更になる場合があります
 - ポスター発表(60分)
 - 口頭発表(14分発表・5分質疑応答)

※大会運営の都合上、口頭発表の受入数に制限がありますので、ご了承ください。なお、口頭発表でお申し込みされた方の受付結果につきましては、申し込み締切後のできるだけ早い時期に大会実行委員会より E メールで連絡いたします(8月中予定)。
- 筆頭発表者は大会公式 HP 内にある「研究発表抄録作成手順」から抄録テンプレートをダウンロードの上、指定の様式で抄録原稿を作成し、参加申込時にアップロードしてください。参加申込を行う際に抄録提出が必要ですのでご注意ください。
- 抄録原稿は PDF 形式のファイルに限ります。

- 筆頭発表者は学会員に限ります。共同発表者に非会員が含まれていても問題ありませんが、共同発表者全員の「参加登録」と「参加費の支払い」が必要になりますのでご注意ください。
- 学部生は筆頭または共同発表者になることができません。
- 発表できる内容は、未発表の研究で、完結しているものとします。
- 申し込みのあった抄録は、以下の点について妥当であるか審査いたします。
 1. 日本スポーツ心理学会の研究発表としてふさわしい内容か
 2. 研究手続きとして「日本スポーツ心理学会倫理綱領」に沿ったものであるか
 3. 研究発表として体裁は整っているか（方法や結果が明示されているか）

※内容に問題があった場合は、筆頭発表者に大会実行委員会から E メールで連絡いたします（8 月中予定）。
- 抄録を複数回アップロードした場合には、最終のアップロードファイルを採用します。なお、発表申込締切後の自己都合による抄録の差し替え・修正は、原則として認めません。
- 抄録の内容と実際の発表内容が著しく異なっていることが明らかになった場合は、発表取り消しとすることがあります。
- 必ず共同発表者も含め、発表者全員の「事前参加申込」を 8 月 3 日（月）までにお済ませください。「事前参加申込（8 月 3 日〆切）」と「大会参加費の支払い（8 月 10 日〆切）」により、発表手続き完了となります。
- 口頭発表において、パソコンの OS は Windows11 で、PowerPoint を用意します（予定）。プロジェクターの端子は HDMI です。Mac をご利用の場合は、ご自分でご用意ください。詳細は後日 HP に掲載しますので、ご確認ください。
- 筆頭発表者が、感染症等のため当日やむを得ず来場できなくなった場合は、共同発表者が会場にて代理で発表してください。もし共同発表者による代理発表が困難である場合は、「発表取消」の手続きを行いますので、大会事務局まで速やかにお知らせください。

■ 大会発表賞

- 本大会では、優れた一般発表に対し、発表賞（最優秀発表賞、優秀発表賞）を授与します。
- すべての一般発表（ポスター・口頭）を受賞対象とします。選考は、発表賞選考委員会が行います。
- 受賞者には、電子版賞状を E メールでお送りします。

■ 大会参加費等の支払い

- 大会参加費の支払いは、会員に郵送される「ゆうちょ銀行の大会参加費払込取扱票」を用いて郵便局で行ってください。非会員の方へは、参加申込時に入力された宛先に「ゆうちょ銀行の大会参加費払込取扱票」を郵送いたします。Web での「大会参加申込」後、この支払いをもって手続きが完了となります。どちらか一方のみでは完了となりません。
- 「事前参加申込」による事前参加費の支払期限は、8 月 10 日（月）です。
- 発表希望者（筆頭及び共同発表者）の学会年会費および大会参加費が 8 月 10 日（月）までに支払われていない場合、大会プログラム及び抄録集に掲載できませんので、注意してください。なお、原則、大会参加費は支払い後の返金はいたしません。

- 共同発表者がいる場合は、共同発表者の参加の如何に関わらず、「事前参加登録」と「大会参加費の支払い」を必ず行ってください。
- 大会参加費の支払いに際しては、1 名について「大会参加費払込取扱票」1 枚を使用してください。1 枚の取扱票で複数名の支払いはしないでください。
- 同封の「大会参加費払込取扱票」のチェック欄をご参照ください。ご希望項目にチェックをした上で、合計金額をお支払いください。
- 「払込取扱票」を紛失した方は、下記の通りお支払いください。
- なお、お支払いの際は必ず、会員番号（非会員は非会員番号）と名前の明記をお願い致します。会員番号が無い場合、誤った金額を振り込まれた際に個人の特定が不可能となり、返金できなくなる恐れがあります。

【郵便局備え付けの「払込取扱票」をご利用の場合】

口座種類： ゆうちょ銀行 振替口座
 口座記号番号： 00890-2-154606番
 口座名称： 日本スポーツ心理学会・学会大会実行委員会

【重要】通信欄の以下の情報について、正しく○印、数字等をご記入ください。

- ① 会員種別：会員（一般）、会員（大学院生）、非会員
- ② 研究発表抄録集の購入の有無と冊数
- ③ 託児室の利用希望の有無と利用日数（10/16～18 の最大 3 日間）
- ④ 合計金額

※会員（大学院生）の参加費に関しては¥3,000 ですが、学会本部から¥2,000 の補助が出ていますので下記の金額¥1,000（事前参加申込終了後は¥2,000）を参加費としてお支払いください。

		大会参加費				情報交換会	
		事前参加申込		事前参加申込終了後		事前/事後問わず	
会員	一般	¥6,000		¥8,000		¥4,000	
	大学院生※	¥1,000		¥2,000		¥1,000	
非会員	一般	¥9,000		¥10,000		¥4,000	
	大学院生	¥4,000		¥5,000		¥1,000	

研究発表抄録集	¥2,000		() 部
---------	--------	--	-------

託児室利用				
1人目/1日	¥4,000	10月16日	()	人
2人目以降/1日	¥2,000	10月17日	()	人
		10月18日	()	人

合計金額	¥
------	---

※大会参加費補助金額（/2,000）を差し引いた金額です。

【他銀行等をご利用の場合】

銀行名・店名： ゆうちょ銀行 ○八九（ゼロハチキュウ）店

預金種目・口座番号： 当座 0154606

口座名称： 日本スポーツ心理学会・学会大会実行委員会

【重要】 振込人は「氏名 会員番号」としてください。（非会員は非会員番号）

※注意事項（以下の場合振り込みが無効になることがあるのでご注意ください。

①会員番号なしのカタカナ名での振込

②参加申込者個人名ではなく大学名、企業名、団体名での振込

③参加申込の合計金額と異なる金額の振込

なお会員の大会参加・発表には、「学会年会費」の納入が必要です。納入先は、大会参加費の支払い先とは異なりますので、ご注意ください。

■ 重要な日程

日 時	内 容
7 月 10 日（金）正午	事前「参加申込」・「発表申込」の受付開始
8 月 3 日（月）15 時	事前「参加申込」・「発表申込」の締切（筆頭・共同）
8 月 3 日（月）15 時	抄録原稿提出期限
8 月 10 日（月）	事前「参加申込」した会員の年会費の払込期限・事前参加費の払込期限・
8 月中	発表確定のお知らせ
9 月中	大会プログラム（冊子）・抄録集の発送、大会プログラムの Web 公開
10 月 5 日（月）15 時	「参加申込」の締切、参加費の払込期限
10 月 16 日（金）	スポーツメンタルトレーニング指導士研修会 自主シンポジウム
10 月 17 日（土）	午前：大会企画シンポジウム、ポスター発表 A 午後：ポスター発表 B、学会企画シンポジウム、総会、情報交換会
10 月 18 日（日）	午前：口頭発表 午後：ラウンドテーブルディスカッション（RTD）

■ 第 53 回大会の企画概要（日時は大会スケジュール案を参照）

◇ 自主シンポジウム

➤ 「実践事例に学ぶスキル獲得支援 ―Skill Acquisition Specialist の轍―」

企画	福原 和伸（東京都立大学） 中本 浩揮（鹿屋体育大学） 田中 美吏（武庫川女子大学） 村山 孝之（金沢大学） 國部 雅大（筑波大学）
司会	福原 和伸（東京都立大学）
話題提供者	中村 大輔（公益財団法人日本サッカー協会） 小峯 秋二（北翔大学） 林 大貴（鹿屋体育大学大学院） 林 剛志（鹿屋体育大学大学院） 原蘭 迪子（東京都立大学大学院）

➤ 「スポーツにおける認知行動療法の最前線：実践と研究の更なる発展に向けて」

企画	栗林 千聡（専修大学）
司会	榎本 恭介（清和大学）
話題提供者	栗林 千聡（専修大学） 井上 和哉（同志社大学） 平田 大智（関西学院大学大学院）

➤ 「アスリート主体の学びと支援環境のデザイン：メンタルヘルス・月経教育・学校保健をめぐって」

企画・司会	小塩 靖崇（東京大学）
話題提供者	小塩 靖崇（東京大学） 伊藤華英（一般社団法人スポーツを止めるな） 山合洋人（筑波大学附属駒場中・高等学校） 甲谷勇平（慶應義塾大学）

◇ 大会企画シンポジウム

➤ 「スポーツ心理学における「運動発達」研究の可能性－「発達」から「障がい」まで－」

演者	伊藤 亜紗（東京科学大学） 西尾 千尋（甲南大学） 樋口 貴広（東京都立大学）
企画・司会	森 司朗（鹿屋体育大学）

- ◇ 一般発表（ポスター）：午前（ポスター発表 A）と午後（ポスター発表 B）に分かれての開催を予定
※10/17 の朝よりポスター発表会場にポスターを展示することが可能です。

◇ 学会企画シンポジウム

➤ テーマ(仮)：「学術的背景(エビデンス)に基づく心理サポートについて考える」

企画・司会	菅生 貴之（大阪体育大学）
話題提供	雨宮 怜（筑波大学）
	荒井 弘和（法政大学）
	村山 孝之（金沢大学）
指定討論	荒木 香織（順天堂大学/（株）CORAZON）

◇ 一般発表（口頭）：3 教室に分かれての開催を予定

◇ ラウンドテーブルディスカッション（RTD）

➤ 「身体心理学から考えるアスリートのメンタルサポート」

企画・司会	佐々木 丈予（東京成徳大学）
話題提供者	佐々木 丈予（東京成徳大学）
	江田 香織（東洋大学）
	阿部 成雄（法政大学）

➤ 「育成年代アスリートへの心理支援を考えるー現場に関わる多職種の声を聴くー」

企画・司会	冨永 哲志（ハイパフォーマンスポーツセンター）
話題提供者	高山 智史（長野大学）
	宇佐美 暁規（秋田県観光文化スポーツ部）
	齊藤 匠（一般社団法人日本車いすバスケットボール協会）
指定討論者	大坪 香菜子（ハイパフォーマンスポーツセンター）

➤ 「SMT の視座と取り組みに関する議論の場づくりー海外の研究に関する情報共有をもとにー」

企画・司会	平川武仁（大阪体育大学）
話題提供者	奥野真由（久留米大学）
	山田 弥生子（追手門学院大学）

■ 大会事務局

日本スポーツ心理学会第 53 回大会事務局

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町 1 鹿屋体育大学 森司朗研究室内

TEL：0994-46-4979 E-mail：conf@jssp.jp

資格委員会からのお知らせ

2026 年度スポーツメンタルトレーニング（SMT）指導士全国研修会のご案内

テーマ『専門性を問い続ける—葛藤・内省・実践の循環—』

本研修会では、SMT 指導士としての実践の中で生じる葛藤や迷いに焦点を当て、自身の専門性やあり方を見つめ直す機会とすることを目的としています。当日は、実践者の葛藤体験の共有から、職業としての視点、さらには実践的な事例の学びまで、多角的なプログラムを実施します。対話や内省を重視しながら、それぞれの立場で自身のあり方と今後の実践を見つめ直し、これからの活動につながる新たな視点や繋がりを得る機会となることを期待しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：2026 年 10 月 16 日（金）10:15～16:40（予定）

場 所：カクイックス交流センター（かごしま県民交流センター）

- ※ 研修会の申し込みにかかる情報やプログラム等の詳細は、SMT 指導士 HP (<https://smt.jssp.jp/>) で公開し、順次アップデートします。定期的にウェブサイトをご確認ください。
- ※ 当日の議論をより深いものとするため、これまでに発行されている SMT ニュースレター（第 23 号 2026 年 4 月発行）を SMT 指導士 HP より事前にお読みいただいた上でご参加いただけますと幸いです。
- ※ 「セッション 3 事例検討（14:30～16:40 予定）」の発表者（事例提供者）1 名を募集します（資格取得者限定）。事例提供を行うことは、自身が実施した心理サポートを振り返って考えるだけでなく、指定討論者や参加者の見方を通して、自身では見えていなかった事柄に気づいたり、今後の心理サポートに向けた新たな視点を得る機会となります。貴重な研鑽の場となりますので、奮ってご応募ください。詳細は、SMT 指導士 HP をご確認ください。